

あびら 社協だより



3月8日
北町保健推進会の
ふまねっこの様子

福祉の行事

2・3月の行事報告……………②

お知らせ

- ボランティア保険の案内について……………②
- 平成28年度事業計画について……………④
- 平成28年度予算について……………⑤
- 遊具の貸出について……………⑥

特集

知ってください自閉症のこと……………③

報告

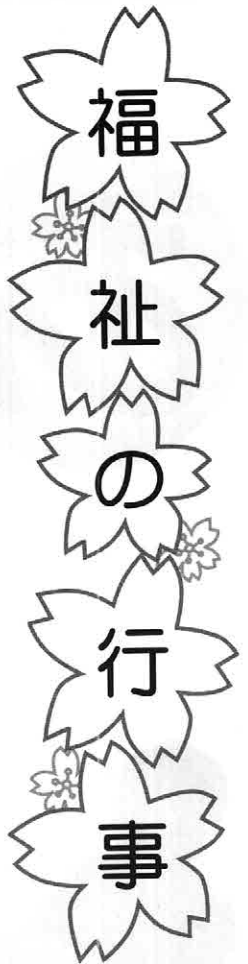
善意の報告……………⑥

あびら社協だよりは赤い羽根共同募金の助成を受けて発行しています

ときわ自治会初めてのとんぼ作り 2/1

ときわ自治会の保健推進会の集まりで、Moral Sense新赤とんぼの会長を務める道念新治さんを招き、ワイヤーアートのとんぼ作りを行いました。

ときわ自治会の皆さんは初めて作る とんぼに苦戦しながらも、道念さんの説明や隣同士教え合いながら完成させ、「可愛いね」などと出来上がった作品を見せ合っていました。



3/9 更生保護女性会がお茶会を開催



追分更生保護女性会が追分公民館で桜もちやお茶を参加者に振舞い、ひな祭りに因んだお茶会を行いました。お茶会に訪れた参加者はきれいに飾られたひな人形を見ながらお話に花を咲かせていました。

～ボランティア活動保険のお知らせ～

年間掛金・補償金額

| プラン | Aプラン | Bプラン |
|--------|--------------|--------------|
| 掛金 | 300円 | 450円 |
| 死亡保険金 | 1,200万円 | 1,800万円 |
| 入院保険金 | 6,500円 | 10,000円 |
| 通院保険金 | 4,000円 | 6,000円 |
| 賠償責任保険 | 5億円 (限度額) | 5億円 (限度額) |

加入できる方
 ボランティア個人・団体
 ※ボランティアセンターに登録していただく必要があります。

対象となる活動
 ●活動のための学習会または会議室や活動場所と自宅との往復途上の事故も補償の対象となります。

●自動車による対人・対物事故等の賠償事故については対象になりません。

ボランティア活動保険

補償金額

| プラン | Aプラン |
|-------|-----------------|
| 死亡保険金 | 400万円 |
| 入院保険金 | 3,500円 |
| 通院保険金 | 2,200円 |
| 賠償責任保 | 対人2億円 対物1千万円 |

※Bプランの補償金額はお問い合わせください。

加入できる方
 ●加入団体はボランティアセンターに登録していただきます。

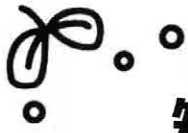
●行事の4日前までに手続きをしてください。

プランについて
 ① Aプラン (日帰りの行事)
 掛金28円×248円×人数
 ② Bプラン (宿泊を伴うもの)
 掛金239円×362円×人数

ボランティア行事保険

申し込み・お問合せ

社協本所 電話 ②③3061
 追分支所 電話 ②⑤2263



知ってください 自閉症のこと



4月2日は世界自閉症啓発デー
— 4月2日から8日は発達障害啓発週間 —



自閉症を

知っていますか？

自閉症は「常に自分の殻に閉じこもっている」と考えられたり、「親の育て方が冷たかったことが原因」と思われることがあります。が、これは正しくありません。

脳の発達の違いから「相手の気持ちや感情を理解すること」、「言葉を適切に使うこと」、「新しいことを学習すること」などが苦手で、一般的な「常識」と思われることを身に付けることも苦手です。このため、真面目に取り組んでいても誤解されることがあります。

なお、自閉症の人達は、とても「純粹」で、自分の感じたままに話したり、行動することがあり、感覚が敏感であったり記憶が抜群な人もいます。

自閉症の人たちは、周囲の愛情と支援によって大きく育つことができるのです。



応援して頂きたい



自閉症の人々はアンバランスな発達の仕事をしており、周りの人達には理解しにくい行動をあらわすことがあります。多くの人の目には変わった行動に映ることがあるかもしれませんが、そのため、偏見や誤解が生じてくるのです。自閉症の人々の行動の意味を考え、「よい点」を見つけるようにして頂くと、自閉症の人々は社会の中で生き生きと暮らすことができるのです。

自閉症の人々は、まっすぐに純粹に生きています。私たちが見失ってきた純粹さを持ち続けているのです。自閉症の人々と共に生きることで、私たちは純粹さを取り戻すことができるのです。

こうして暮らしていると

助かります

自閉症の人には、会話が苦手な人が多くいます。このため、その人の発達に応じたわかりやすい説明をお願いします。例えば、その人が理解している言葉を知り、その言葉を使うことや、抽象的な表現をさけて、短い表現で話すことなどで、理解しやすくなります。

また、過敏で、人混みや大きな音、光といった刺激を苦手とする人が多くいます。このような刺激による不快感を増幅させないよう安心できる環境を調整して作ってあげてください。

新しいことや、いつもとやり方が違う時に、困って混乱することがあります。正しい方法をできるだけ具体的に教えることを基本に、穏やかに根気よく接して、良い関係を作るようにしてください。

(世界自閉症啓発デー日本実行委員会
公式サイトより)

平成28年度の

主な事業

安平町においても高齢化率が34%を超え、70歳以上のひとり暮らし高齢者も約450世帯に増加しており、認知症高齢者の徘徊、ひとり暮らし高齢者の見守り、高齢者詐欺の被害等、様々な課題が浮かび上がっています。

社協は、住民主体を基本として、その解決にあたることを使命としており、小地域ネットワーク事業等を通じ、地域住民、民生委員、行政との連携による見守り体制の強化を推進して参ります。

また、低所得者に対する相談支援、判断能力の低下した方の金銭管理の支援等、制度の狭間にある方々へのきめ細かな対応や各種生活支援サービスの充実を図って参ります。

- 項目** 小地域ネットワーク機能の充実強化
重点項目 鍵預り事業の推進
 日常生活自立支援事業の実施
 給食サービスの継続
 ボランティアセンターの充実

たすけあいの まちづくりの推進

●小地域ネットワーク事業

自治会・町内会を基盤として、地域のなかで手助けが必要な方々を見守り、支えていくたすけあい活動です。自治会・町内会の協力を得て各地域に福祉協力を配置し、福祉活動費を交付する他、地域ごとに関係者によるミーティングを開催し、地域の課題を共有し、対応にあたります。

●鍵預り事業

ひとり暮らし高齢者の自宅の鍵を預かり、24時間運営の福祉施設等に保管し、緊急時に活用します。

●救急医療情報キット配布事業

自治会・町内会等の協力によりひとり暮らし高齢者等を対象に救急医療情報キットを配布します。

●行事用遊具貸出事業

地域の各種行事で使用する遊具の充実を図ります。

ボランティア センターの運営

- ・各種ボランティア活動の相談・調整
- ・ボランティア体験学習の実施
- ・安平町ボランティア講座の実施
- ・各種ボランティア研修の参加
- ・ボランティア協力校の支援
- ・ボランティア団体の助成・支援
- ・傾聴ボランティア養成事業
- ・ボランティアガイドブック配布

生活支援の充実

- ・給食サービス事業（週1回）
- ・生活支援サービス事業
- ・福祉用具貸出サービス
- ・福祉車両貸出事業
- ・高齢者日帰り旅行（年1回）
- ・ふれあい会食会（3地区）
- ・おじいちゃん料理教室
- ・歳末たすけあい見舞金贈呈
- ・歳末たすけあいおせち料理配付
- ・歳末たすけあい燃料費支給

相談体制の充実

●心配ごと相談所の開設

生活上の様々な相談に応じ、安心して生活できるよう支援します。

●生活福祉資金貸付相談

たすけあい金庫運営事業
 一時的に生活費が不足した方を対象にたすけあい資金の貸付を行います。

●日常生活自立支援事業

認知症等により判断能力の低下した方の金銭管理等の支援を行います。

ホームヘルパー センターの運営

●訪問介護事業（高齢者）

介護が必要になった高齢者へ、ホームヘルパーを派遣し、調理や掃除、入浴、排泄介助などを行います。

●居宅介護事業（障がい福祉）

●外出支援事業

訪問介護利用者を対象に外出の支援を行います。

平成28年度予算(概要)

(単位 千円)

法人本部

| 収 入 | | 収 入 | |
|-----------|--------|----------------|--------|
| 繰越金収入 | 1,100 | 参加費収入 | 240 |
| 会費収入 | 2,500 | 利用料収入 | 878 |
| 寄付金収入 | 1,500 | 受取利息配当金収入 | 13 |
| 町補助金収入 | 21,644 | 雑収入 | 53 |
| 共同募金配分金収入 | 1,182 | 法人運営基金取崩収入 | 1,907 |
| 歳末募金配分金収入 | 1,548 | 福祉事業振興基金崩収入 | 422 |
| 道社協受託金収入 | 162 | 地域福祉推進積立資産取崩収入 | 1,633 |
| 償還金収入 | 1,500 | 合 計 | 36,282 |

| 支 出 | | 支 出 | |
|----------------|--------|---------------|--------|
| 人件費支出 | 20,591 | 事務費支出 | 2,374 |
| 事業費支出 | | 貸付金支出 | 1,500 |
| 社会福祉大会事業費 | 421 | 交付金支出 | |
| 小地域ネットワーク事業 | 123 | 小地域ネットワーク交付金 | 1,075 |
| 鍵預り事業 | 19 | 給食ボランティア交付金 | 65 |
| 給食サービス事業 | 2,462 | 助成金支出 | |
| ふれあい会食会事業 | 181 | 地域活動助成金支出 | 235 |
| おじいちゃんの料理教室事業 | 87 | ボランティア活動助成金支出 | 425 |
| 生活支援サービス事業費 | 105 | 老人福祉活動助成金支出 | 921 |
| ボランティアセンター研修事業 | 157 | 青少年活動助成金支出 | 204 |
| ボランティアセンター運営費 | 45 | 母子福祉活動助成金支出 | 160 |
| 傾聴ボランティア養成事業 | 49 | 障がい者福祉助成金支出 | 297 |
| ボランティア体験事業 | 32 | 負担金支出 | 184 |
| 高齢者日帰旅行 | 620 | 基金積立資産支出 | 12 |
| 福祉用具貸出事業 | 100 | 積立資産支出 | 10 |
| 貸出用遊具等購入事業 | 70 | その他活動による支出 | 299 |
| 広報事業 | 301 | 予備費 | 1,000 |
| 歳末たすけあい事業 | 1,548 | 次年度繰越金 | 600 |
| 無銭旅行者扶助費 | 10 | 合 計 | 36,282 |

ホームヘルパーセンター

| 収 入 | |
|---------------|--------|
| 繰越金収入 | 8,170 |
| 町受託金収入 | 777 |
| 介護保険事業収入 | 40,500 |
| 障害福祉サービス等事業収入 | 281 |
| 受取利息配当金収入 | 3 |
| 積立資産取崩収入 | 4,237 |
| 合 計 | 53,968 |

| 支 出 | |
|-----------|--------|
| 人件費支出 | 40,500 |
| 事業費支出 | 175 |
| 事務費支出 | 3,978 |
| 固定資産取得費支出 | 1,200 |
| 積立資産支出 | 3 |
| 予備費 | 1,112 |
| 次年度繰越金 | 7,000 |
| 合 計 | 53,968 |

レクリエーション用具を貸出しています



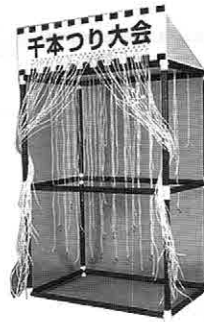
ポップコーン



輪投げ



ストライクナイン



千本つり

社協では自治会、町内会、各種団体の行事等で使用する遊具を貸出しています。無料で貸出していますので、どうぞお問い合わせください。

たくさんの善意 ありがとうございます (1月23日~3月24日)

◇収集ボランティア◇ 【リングプル】

- 藤野博之 様 (東早来) 2,490g
- 安平町役場 様 5,460g
- 増井悦子 様 (追分花園) 1,260g
- 白崎佑輔・泰輝 佐藤一加・仁南 様 (早来大町・遠浅) 1,490g
- 木村津枝子 様 (安平) 1,290g
- 吉田光子 様 (追分緑が丘) 2,420g
- 遠浅小学校 様 27,385g
- 老人クラブ花若会 様 7,280g
- 匿名 (2件) 2,400g



遠浅小児童会の皆さんがたくさんのリングプルを届けてくれました。

【古切手】

- 澤田孝夫 様 (追分花園)

◇物品寄付◇ 【雑巾50枚】

- 富門華寮へ
- 遠浅自治会女性部 様 (遠浅) 【雑巾50枚】
- 大泉秋子 様 (早来北町)
- 【タオル30枚、おしぼり10枚】
- 安平町赤十字奉仕団安平分団 様
- 【広報あびら2月号・3月号】
- 安平町点訳赤十字奉仕団 様

◇社協への寄付金◇ 【香典返しに代えて】

- 平冲道治 様 (追分本町)
- 丹野玲子 様 (追分若草)
- 吉岡勝利 様 (追分青葉)
- 佐藤みよ子 様 (追分花園)
- 窪田隆道 様 (追分若草)
- 若本道男 様 (安平)
- 水谷伝助 様 (早来大町)

【叙勲に際して】

- 道念 勇 様 (遠浅)
- 【篤志寄付】

- 匿名 (4件)
- 社協への寄付金合計
12件 491,000円

◇団体への直接寄付◇ 【香典返しに代えて】

- 安平第一自治会へ
- 若本道男 様 (安平)
- 追分第三町内会へ
- 平冲道治 様 (追分本町)
- あけぼの自治会へ
- 水谷伝助 様 (早来大町)
- ※団体へ直接寄付されたもので、社協だよりへの掲載依頼がない場合は掲載しておりません。

◇共同募金◇

- 戸別募金 4件 2,000円

◇歳末たすけあい募金◇

- 戸別募金 1件 2,080円

事務局だより

- ◆社協だよりに記事掲載を希望する団体は社協までご連絡下さい。
- ◆お気付きの点がございましたらお気軽にお知らせ下さい。

安平町社会福祉協議会本所 ☎22-3061
追分支所 ☎25-2263

～社協行事予定～

4月

- 未定 追分地区花いっぱい運動実行委員会
- 下旬 老人クラブ連合会評議員会

5月

- 中旬 高齢者日帰り旅行
- 下旬 第1回社協評議員会